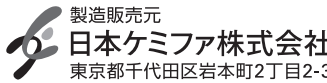


—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。—

## 注意事項等情報改訂のお知らせ

2023年11月



販売元  
日本薬品工業株式会社  
東京都千代田区岩本町2丁目2-3

HMG-CoA還元酵素阻害剤

日本薬局方 アトルバスタチンカルシウム錠

**アトルバスタチン錠5mg「ケミファ」**

**アトルバスタチン錠10mg「ケミファ」**

**Atorvastatin**

処方箋医薬品

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品につきまして格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記製品の**注意事項等情報**を**自主改訂**致しましたので、ご案内申し上げます。

製品のご使用に際しましては、下記の改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

< 1. 改訂内容 (2023年11月改訂) > (該当部分のみ抜粋)

「相互作用」の「併用注意」の項の記載を一部改訂し、以下のように改めました。

下線部: 追記箇所

改訂後			改訂前		
<b>3. 相互作用</b> (2) 併用注意 (併用に注意すること)			<b>3. 相互作用</b> (2) 併用注意 (併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
省略、変更なし			省略		
レテルモビル	省略、変更なし		レテルモビル	省略	
フチバチニブ	併用により本剤の血中濃度が上昇し、副作用が発現しやすくなるおそれがある。	機序: フチバチニブによるBCRPの阻害が考えられている。	以下省略 (本剤: アトルバスタチン製剤)		
以下省略、変更なし					
(本剤: アトルバスタチン製剤)					

< 2. 改訂理由 >

先発製剤の改訂に基づき、相互作用相手薬の記載と整合性をとるため、「相互作用」の「併用注意」の項に「フチバチニブ」を追記しました。

以上

● 今回の改訂内容につきましては医薬品安全対策情報 (DSU) No.322 (2023年12月発行) に掲載される予定です。

● 最新の電子添文は独立行政法人医薬品医療機器総合機構ホームページの「医薬品に関する情報 (<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)」及び弊社ホームページの「医療関係者向けサイト (<https://www.npi-inc.co.jp/medical/products>)」に掲載されます。

また、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ<sup>®</sup>」で下記GS1コードを読み取ることによりご覧いただくこともできます。

